

2026年5月13日

月島ホールディングス株式会社

月島JFEアクアソリューション株式会社

「黒川 eco 肥料利用拡大に関する協定」を締結
～下水汚泥を国内肥料資源として活用する取組を加速！～

月島JFEアクアソリューション株式会社（以下、「TJAS」、社長：鷹取 啓太）は、株式会社建設技術研究所、株式会社ウォーターエージェンシー及び農業者等とコンソーシアムを組成し、農林水産省の『国内肥料資源利用拡大対策事業』に応募し、下水汚泥由来肥料の広域流通モデルの構築に取り組んでおります。

本事業においては、下水汚泥肥料の成分分析および安全性評価を実施し、重金属やPFAS（有機フッ素化合物）について、いずれも基準値を下回る結果を確認しました。また、実際に当該肥料を施用した農業者からも高い評価を得ております。さらに、肥料価格高騰への対応や国内資源循環の推進といった社会的意義に加え、産業廃棄物処理費の削減によるコストメリットも確認されました。

このたび、関係各者が相互に連携・協力し、下水汚泥の資源循環利用を推進することにより、環境負荷の低減および地域農業の振興に寄与することを目的として、2026年5月8日に「黒川 eco 肥料利用拡大に関する協定」を締結しましたので、お知らせします。

2025年度の実績としては、年間132tの汚泥肥料を流通・施用しており、2026年度は200tへ拡大する方針です。今後も、行政・民間事業者・農業者が連携し、本取組を推進することで持続可能な資源循環モデルの構築を目指してまいります。

TJAS は下水汚泥処理のリーディングカンパニーとして、本取組および関連技術の普及・展開を通じて、持続可能な資源循環型社会の構築に貢献してまいります。



協定締結式の様子

《本リリースに関するお問い合わせ先》

月島ホールディングス株式会社 広報・IR部 TEL 03-5560-6503